

12月定例会 一般会計補正予算など16議案可決

平成26年12月定例会は、12月5日から12月17日までの13日間の日程で開催されました。市長提出議案は、条例等11件、予算5件の計16件でした。

第70号議案から第85号議案については、各常任委員会、予算審査特別委員会に付託して審査を行いました。

一般質問では6名の議員が質問に立ち、当局の考えを質しました。定例会最終日の本会議において、各委員長報告を行った後、表決の結果、いずれも全会一致で原案のとおり可決しました。

また同日、議員提出議案4件が上程され、表決の結果、全会一致で原案のとおり可決しました。



市長の提案理由説明

審議した議案のおもなものは次のとおりです。

条例等 ◎白石市市税条例の一部を改正する条例

この条例は、都市計画事業や土地区画整理事業を行う目的税として、課税区域内の土地及び家屋に対し課税する都市計画税について、課税区域の見直しを行い、新たに課税区域を加えるため、条例の一部を改正するものです。今回の改正は、公共下水道事業計画の変更や都市計画区域の変更等が行われた経過等を踏まえ、「現在の都市計画

区域の用途地域」と「公共下水道事業計画における下水道処理区域で、供用が開始された区域から農業振興地域整備計画の農用地を除いた区域」について、平成27年度から都市計画税の課税区域に新たに加えるものです。

〔質疑〕今回の改正で税収はどのくらい増えるのか。

〔答弁〕今回の見直し区域の面積は76.49haで、税額は平成26年度の価格推計で約1千396万円増える見込みである。

〔質疑〕対象区域の住民への周知はどのように行うのか。

〔答弁〕平成27年5月の固定資産税・都市計画税の納税通知書送付時に個別の納税者へのお知らせを同封する。その前に、対象地域へのチラシ配布と広報しろいしや市のホームページで区域の見直しについての掲載を行い周知していきたい。

予算

◎平成26年度白石市一般会計補正予算（第6号）

これまでの歳入歳出予算にそれぞれ1億3千541万1千円を追加し、予算総額を162億8千922万2千円とするものです。おもな内容は次のとおりです。

○定住促進奨励金 200万円

○沖ノ沢郡山線街路樹植栽事業 400万円

○白石蔵王駅構内案内板整備事業 170万円

○南中学校体育館吊り天井改修工事 2千659万円

〔質疑〕沖ノ沢郡山線街路樹植栽事業について、植栽する区間はどこになるのか。

〔答弁〕植栽場所は、シルバーハウジングを過ぎてから国道113号線との接続地点までである。

〔質疑〕白石蔵王駅構内の観光案内板設置工事の内容について伺う。

〔答弁〕現在は、駅構内の柱を利用して手づくりで観光案内をしていった。

今回、白石蔵王駅の耐震補強工事により、柱が若干太くなるため、今までの看板を撤去し、新たに観光案内板を設置するものである。

設置内容は、日本語表記だけでなく、外国人観光客向けの表記も考えている。

また、白石市の観光、片倉小十郎関連、年間行事を交換できてその時期のイベント等を表示できるもの、ポスターの掲示ブースなど、柱の四面を有効活用していきたいと考えている。